

研究協力をお願いについて

福井県立病院内分泌・代謝内科 第1版

作成日：2026年8月26日

福井県立病院内分泌・代謝内科では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この提示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨を御理解いただき、本研究への御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、福井県立病院研究倫理委員会の審査を受け、承認を得て行っているものです。

1. 研究の背景及び目的

SGLT2阻害薬は心腎保護効果を有する一方、糖尿病性ケトアシドーシス（DKA）や高浸透圧高血糖状態（HHS）などの高血糖緊急症を誘発することがあります。しかしどのような背景や状況で、高血糖緊急症を発症するのか、不明な点が多いです。

当院でもSGLT2阻害薬内服中に発症した高血糖緊急症を多く経験しており、その予防が重要と考えています。

そのため、当院でのSGLT2阻害薬内服中に発症した高血糖緊急症の発症要因を検討したいと思えます。

2. 研究の対象

高血糖緊急症で当院に入院された糖尿病の方。

3. 研究の方法

2020年1月から2026年7月までの間に高血糖緊急症で当科に入院した糖尿病患者さんを対象とします。研究に用いる情報は、年齢、性、病歴、身体所見、血液検査、尿検査、薬剤情報であり、電子カルテから情報収集します。

4. 研究期間

2026年10月から2027年5月まで

5. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、診療情報などのデータは、個人を特定できない形式に

記号化した番号により管理されますので、個人情報外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会に発表されることがありますが、個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

6. 研究者

○研究責任者

福井県立病院内分泌・代謝内科主任医長 勝田裕子

7. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究における薬剤を製造販売している会社との間に利害関係はありません。

8. 研究への不参加の自由について

資料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2027年3月31日までに下記の問い合わせ先までお申出下さい。

9. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

研究機関の名称：福井県立病院内分泌・代謝内科

研究責任者：勝田裕子（福井県立病院内分泌・代謝内科主任医長）

問い合わせ窓口：福井県立病院 研究倫理委員会事務局

住所：福井県福井市四ツ井 2-8-1

電話：0776-54-5151（内線：2043、2047）